



発行/相模原市
〒252-5277
相模原市中央区中央2丁目11番15号
ホームページ
<http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/>
編集/総務局渉外部広聴広報課 ☎042-769-8200

NO.1208
毎月1日・15日発行
2011 1/1
平成23年
SAGAMIHARA

市の人口・世帯

人口 714,179
男 360,642/女 353,537

世帯 301,282
平成22年9月1日現在

現在、国勢調査結果集計中のため、22年9月1日現在になっています。



「潤水都市 さがみはら」は、政令指定都市・相模原の、未来へ向かう合言葉です。

TOPICS トピックス



箱根駅伝出場メンバー

初のシード権で箱根の山を駆け抜ける
青山学院大学が箱根駅伝 3年連続出場

1月2日・3日に開催される東京箱根間往復大学駅伝競走(箱根駅伝)に、青山学院大学陸上競技部が昨年獲得したシード権により出場します。皆さん、ぜひ応援してください。

お問い合わせ スポーツ課 ☎042-769-9245

テレビ広報番組 新春座談会

4・5分で掲載している新春座談会の模様を放映します。ぜひご覧ください。

放送局 テレビ神奈川(tvk)

放送日時 1月1日(祝)午前10時45分~11時

※1月上旬から、市ホームページの「tvk新春特別番組」からもご覧になれます。

お問い合わせ 広聴広報課 ☎042-769-8200

LINE UP

今号の主な内容

4-5

発信「相模原から宇宙へまちづくりを考える」



2 市債「さがみはらまちづくり債(5年債)」を発行

8 お正月を楽しもう

別冊 ウェルネス通信(保健・介護予防事業案内)



はやぶさ2 提供:池下章裕

さらなる飛躍をめざして

年頭のごあいさつ

相模原市長 加山俊夫



あけましておめでとうございます。

市民の皆さまには輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は、戦後に生まれた都市としては初めて、全国19番目の政令指定都市へ移行し、本市の歴史に残る新たな一步を踏み出す年となりました。これもひとえに市民の皆さまからのご支援のおかげです。改めて感謝を申し上げます。また、政令指定都市・相模原の名を一躍広めてくれた出来事として、昨年6月、小惑星探査機「はやぶさ」が、多くの困難を乗り越えながら、カプセルを地球に帰還させるという快挙がありました。

わが国だけではなく、世界中に勇気と感動を与えてくれたこのプロジェクトに、宇宙航空研究開発機構(JAXA)相模原キャンパスが中心的な役割を果たしたことは、大きな誇りです。

さて今日、長引く不況の中、わが国は社会保障や外交、財政などの重要な政策について、大きな方向性が問われるなど、大変難しい課題に直面しています。また、少子化、高齢化は確実に進行し、国の人口は減少に転じています。農業の衰退や製造業の海外流出など、産業構造も変化を続けており、今後の国のあり方は不透明な情勢にあります。

こうした中であっても、市民の皆さまが安心して、心豊かに生活できるよう、弱い立場の人を助け、働く人や学ぶ人たちが希望を持てる社会をつくることに全力を尽くさなければなりません。

本年は、政令指定都市2年目を迎え、いよいよその真価が問われる年になります。私といたしましても決意を新たに、「人や企業に選ばれる都市づくり」に向けて、保育や介護、医療、教育の環境整備、産業拠点の創出や雇用の場の拡充など、市民の皆さまの暮らしの向上と地域経済の活性化のための取り組みを、一步一步、着実に積み重ねてまいります。

最後になりますが、市政への皆さまの変わらぬご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、本年が皆さまにとりまして幸せで実り多い、大いなる飛躍の年となりますことを心よりお祈り申し上げます。

市債「さがみはらまちづくり債(5年債)」を発行

名称 平成22年度第2回相模原市公募公債
購入対象者 23年1月1日現在、市内在住(住民登録・外国人登録が必要)の20歳以上の人
購入限度額 一人あたり額面500万円まで
 ※購入時の手数料や諸費用は不要
最低購入額 額面10万円から10万円単位で購入可
発行価格 額面100円につき100円
利率 固定金利(2月4日に決定。直近の5年利付国債の利回りを0.15%程度上回るよう設定する予定)
利払い日 毎年8月25日と2月25日の年2回
償還日 28年2月25日(5年満期一括)
発行総額 10億円(応募額が各金融機関の取扱額を超えた場合は抽選)
発行日 2月25日(金)
券面 一般債振替制度(債券のペーパーレス化)に伴い、券面の発行はありません。債券は口座管理機関(購入した金融機関)に作った口座で管理されます。元利金は指定口座に自動的に入金されます。
マル優・特別マル優 身体障害者手帳の交付を受けている人や寡婦年金の受給者などが利用できます。
取扱金融機関
横浜銀行 市内全店舗(取扱額6億円)
 ※相模台支店は座間市にあるため、取り扱いできません。
八千代銀行 市内全店舗(取扱額4億円)

【申し込みにあたっての注意事項】

- この債券は満期より前に売却できます(利払い時期には、金融機関での買い取り・中途換金ができない期間があります)。ただし、市場金利の変動や本市の信用状況の変化により債権の価格は上下しますので、購入金額を下回ることがあります。また、市債の利子は、利子所得として課税されます。
- 預金保険・クーリングオフの対象ではありません。
- 購入の際は、金融機関窓口にて契約締結前交付書面などが渡されます。必ず内容を確認のうえ、自身で判断してください。また、必ず本人が取扱金融機関で手続きしてください。
- 金融機関の事前準備のため、はがき(当選者のみ)の個人情報を金融機関へ提供します。
- 金額の変更はできません。

応募方法 往復はがき(1人1枚)に記入例のとおり書いて、1月24日(必着)までに財務課へ

※封書でも申込可(返信用はがきを同封)
 ※1枚の往復はがきで複数人の申し込みをした場合や1人で複数の申し込みをした場合、記入漏れ・誤りがある場合などは無効になります。

抽選 1月27日(木)午前9時30分、市役所第2別館3階で抽選を公開します(当選・落選のお知らせをするものではありません)。

※抽選結果は返信はがきでお知らせします。2月3日までに届かない場合は財務課(☎042-769-8216)へ

購入方法 2月7日~16日に必ず申込者本人が当選はがきを持って、取扱金融機関へ

※取扱金融機関での説明や購入手続きに時間がかかり、窓口が大変混雑する場合があります。

※申し込み・購入についての注意事項など詳しくは、各行政資料コーナー・まちづくりセンター・出張所・公民館・取扱金融機関で1月4日から配布するチラシか、市ホームページの「[市政情報](#)」→「[政策・総合計画・財政](#)」をご覧ください。

お問い合わせ 商品・購入について **横浜銀行 相模原駅前支店** ☎042-754-1234
八千代銀行 相模原支店 ☎042-753-1211
 応募方法などについて **コールセンター** ☎042-770-7777

往復はがき記入例

往信面(あて先)	返信面(裏面)
50 252 0000 往信 まちづくり債 抽選受付行 相模原市中央区中央2-11-15	記入不要 (白紙)
返信面(あて先)	往信面(裏面)
50 00000000 返信 申込者氏名様	1. 申込者の氏名(ふりがな) 2. 申込者の郵便番号・住所 3. 申込者の生年月日 4. 電話番号(日中の連絡先) 5. 購入希望金額(10万円単位で10万円~500万円) 6. 購入希望銀行名(支店名まで)(取扱金融機関*を1か所記入) 7. 「はがきの内容を銀行へ提供することに同意する」と記入

※取扱金融機関「横浜銀行〇〇支店」か「八千代銀行〇〇支店」

(仮称)市民協働推進条例シンポジウム
協働の条例を考える市民の集い
 ~地域を結ぶ協働のまちづくりをめざして~

日時 1月16日(日)午後2時~4時30分
会場 ソレイユさがみ(緑区橋本6-2-1)
対象 市内在住か在勤・在学の人、市内で活動している人=100人(申込順)
基調講演 テーマ「協働の現状とこれからのまちづくり」
 ○講師 小倉敬子さん(かわさき市民活動センター理事長)
同条例素案の説明 ○報告者 牛山久仁彦さん(明治大学政治経済学部教授)
パネルディスカッション
 テーマ「条例を活かしたまちづくり」
 ○コーディネーター 武田真一郎さん(成蹊大学法科大学院教授)
 ○パネリスト 小倉敬子さん
 牛山久仁彦さん
 西本 敬さん(さがみはら市民会議代表理事)
 田所昌訓さん(市自治会連合会副会長)
申し込み 電話で1月13日までにコールセンター(☎042-770-7777)へ
お問い合わせ 市民協働推進課 ☎042-769-9225

ご意見をお寄せください

平成23年度食品衛生監視指導計画(案)

食中毒の発生や不衛生な食品の流通を防ぐため、スーパーや飲食店などへの立ち入り検査、食品の抜き取り検査などの計画

提出先 生活衛生課 ☎042-769-9234 ☎042-750-3066
 〒252-5277 中央区中央2-11-15

Eメール seikatsueisei-1@city.sagamihara.kanagawa.jp

計画(案)の配布 生活衛生課、各消費生活センター・行政資料コーナー・公民館で配布します。また、市ホームページの「[暮らしの情報](#)」→「[健康・衛生・医療](#)」→「[食品衛生](#)」でもご覧いただけます。

意見の提出 直接か郵送、ファクス、Eメールに住所、氏名、電話番号を書いて、1月4日~31日(必着)に生活衛生課へ

食中毒を予防するために

- レバ刺し、鶏刺しなど、肉の生食は控えましょう
- 調理前、食事前には手をよく洗いましょう



働く人をバックアップ

勤労者住宅資金利子補給制度

中央労働金庫から借り入れた住宅ローンの利子の一部を補助します。
対象 次の全てに該当する人
 ○借入先が中央労働金庫(神奈川県内の各支店)で融資期間が10年以上
 ○利子補給申請時に該当する住宅に居住し、同一事業所に1年以上勤務している
 ○市民税を完納している
対象借入額 100万円~600万円
利子補給額 借入金、借入利率(上限年3%まで)により、市で計算した額と実際に返済した利子額の2分の1のいずれか少ないほうの額
利子補給期間 返済を始めた月から48か月以内

申し込み・相談 中央労働金庫相模原支店 ☎042-772-0451

お問い合わせ 制度について 産業・雇用政策課 ☎042-769-8238

勤労者生活資金融資制度

冠婚葬祭や医療、出産、家屋の増改築などの資金を融資します。
対象 次のいずれかに該当する人
 ○市内在住か在勤で1年以上同一事業所に勤務している
 ○市内在住で3年以上同一事業を行っている個人請負労働者など
貸付額 10万円~300万円
 ※融資には所定の審査があります。
利率 年利2.2%以内(別途保証料あり)
 ※資金用途により利率が変わります。
返済期間 5年以内(貸付額50万円以下は3年以内)

夜間納税相談窓口のご利用を

日中に、市税（国民健康保険税を除く）の納税相談や納税ができない人のために、窓口を開設します。電話相談もできます。

日にち 1月13日(木)・25日(火)、2月15日(火)・24日(木)
時間 午後5時30分～7時

会場	相談・お問い合わせ
納税課※（市役所第2別館2階）	☎042-769-8300
緑市税事務所（シティ・プラザはしもと内5階）	☎042-775-8808
南市税事務所（市南区合同庁舎3階）	☎042-749-2163

※午後6時以降に市役所へ来庁する場合は、市役所本館裏玄関の守衛室に申し出てください。

年始 ごみ収集などのお知らせ

区分	開始日
一般ごみ、資源、容器包装プラの収集	1月4日(火)以降の決められた曜日から
○粗大ごみなどの施設への持ち込み ○粗大ごみ戸別収集の申し込み ○し尿収集の受け付け ○浄化槽清掃の受け付け (橋本・大沢地区、中央区、南区のみ)	1月4日(火)から

お問い合わせ コールセンター ☎042-770-7777

フォトシティさがみはら2010「私のこの1枚」写真展

市民の皆さんが撮影した、とっておきの1枚を展示します。

日にち	時間	会場
1月5日(水)～11日(火)	午前10時～午後10時	伊勢丹相模原店6階アートギャラリー前
1月13日(木)～19日(水)	午前8時30分～午後10時	ミウヰ橋本5階インナーガーデン 他

お問い合わせ フォトシティさがみはら実行委員会事務局
(文化振興課内) ☎042-769-8202

人権フォーラムかながわ21

日時 1月29日(土) 午後1時～5時

会場 あじさい会館

内容 ○パネルディスカッション
「暮らしやすい町ってどんな町？」
○青野浩美さん(声楽家)のコンサート

定員 300人(申込順)

申し込み 電話か、ファクスに氏名、電話番号、参加人数を書いて、1月4日～28日にかながわ共同会法人事務局(☎046-265-0035 FAX046-265-0036)へ



青野浩美さん

祝 成人はたちのつどい

日にち 1月10日(祝)

対象 平成2年4月2日～3年4月1日に生まれた人

住んでいる地区	時間	会場
大野南、相武台、東林	午前9時45分～10時30分	グリーンホール相模大野
大野中、麻溝、新磯、相模台	午前11時30分～午後0時15分	
橋本、大沢、城山	午後1時15分～2時	
小山、清新、横山、中央、星が丘、光が丘	午後3時～3時45分	
大野北、上溝、田名	午後4時45分～5時30分	
津久井、相模湖	午後1時45分～2時45分	津久井中央公民館
藤野	午後3時15分～3時45分	県立藤野芸術の家

※対象者には11月に案内状を郵送しました。案内状がなくても入場できますので、直接会場へ

お問い合わせ コールセンター ☎042-770-7777

所得税・市県民税 確定申告に向けて

介護保険料などは所得控除の対象です

○介護保険サービス利用料は、医療費控除の対象です。

※申告には領収書が必要 (○=対象、△=2分の1が対象、×=対象外)

対象になるサービス		1割負担額	居住費(滞在)	食費
在宅※①	医療系			
	訪問看護、訪問リハビリテーション	○	△	△
	居宅療養管理指導	○	△	△
	通所リハビリテーション	○	△	○
福祉系※②	訪問介護(生活援助中心型を除く)	○	△	△
	訪問入浴介護、夜間対応型訪問介護	○	△	△
	通所介護、認知症対応型通所介護	○	△	×
短期入所療養介護	○	○	○	
施設	訪問介護(生活援助中心型を除く)	○	△	△
	訪問入浴介護、夜間対応型訪問介護	○	△	△
	通所介護、認知症対応型通所介護	○	△	×
短期入所生活介護、小規模多機能型居宅介護	○	×	×	
介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	△	△	△	
地域密着型介護老人福祉施設	△	△	△	
介護老人保健施設、介護療養型医療施設	○	○	○	

※①要支援1・2の人が利用する介護予防サービスを含む

※②ケアプランに基づき、医療系サービスとあわせて利用する場合にのみ対象

○介護保険料は、社会保険料控除の対象です。

○おむつ代が、医療費控除の対象になる場合があります。

初めての人は医療機関で発行する「おむつ使用証明書」で申告してください。2年目以降の人は、市が交付する「おむつ代の医療費控除に係る確認書」で申告できます。同確認書の交付申請は、事前に条件を満たすか確認のうえ、本人の介護保険被保険者証と印鑑を持って介護保険課へ

○65歳以上の要介護認定者は、身体等の状況により障害者控除の対象になる場合があります。

お問い合わせ

内容	担当課	電話番号
介護保険料、サービス利用料	介護保険課	042-769-8321
		042-769-8342
おむつ代	緑	042-775-8810
	中央	障害福祉相談課
	南	
	城山	042-769-9266
	津久井	042-701-7722
	相模湖	042-783-8120
障害者控除	保健福祉課	042-780-1412
		042-684-3216
		042-687-5511

介護保険、国民健康保険 後期高齢者医療制度 納付済額をお知らせします

平成22年中に納付した保険料(税)額をお知らせする通知を発送します。通知の金額は、22年中の所得の社会保険料控除として、確定申告できます。

※発送予定日後、数日経過しても通知が届かない場合は、各担当課までお問い合わせください。

	発送予定日	担当課・電話番号
介護保険	1月21日	介護保険課 042-769-8321
後期高齢者医療制度		地域医療課 042-769-8231
国民健康保険	1月25日	国民健康保険課 042-769-8234

確定申告(A申告書)説明会

日にち	時間	会場	定員(先着順)
1月21日(金)	午前9時30分～11時30分	県高相合同庁舎	100人
1月24日(月)	午後2時～4時	総合学習センター	50人

対象 給与(医療費・住宅借入金等特別控除)・雑(年金等)所得者で申告の必要な人
※希望者は筆記用具を持って(確定申告書・手引きが郵送された人は持参)、直接会場へ
※個別の申告相談、書類の授受は行いません。

お問い合わせ 相模原青色申告会 ☎042-756-4104

申告書の作成に便利!

国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」

画面の案内に従って金額等を入力すると、税額などが計算され、確定申告書が作成できます。作成した申告書は、印刷して税務署へ提出できる他、作成したデータで、電子申告(e-Tax)も利用できます。

国税庁 検索
インターネットで「国税庁」を検索



お問い合わせ 相模原税務署 ☎042-756-8211





JAXA相模原キャンパスの展示室で「はやぶさ」のミニチュア模型を見学。左は司会の三浦綾子さん ※「はやぶさ」実物大模型は、博物館・大学への貸し出しのため、2月中旬まで見学できません。

今年NTスペースはステップ50を活用して相模原市に進出することですが、その理由、目的は。



NEC宇宙システム 事業部長代理 安達 昌紀さん

JAXA宇宙科学研究所教授 「はやぶさ」プロジェクトマネージャ 川口 淳一郎さん



拠点整備後の当麻地区イメージ。平成24年度に開設予定のさがみ縦貫道路インターチェンジ周辺地域では、新しい都市づくりの拠点形成を進めている。

発信 相模原から宇宙へ まちづくりを考える

選ばれる都市をめざして

相模原市では「選ばれる都市づくり」に取り組んでいるとお聞きました。

加山 多くの人が住んでみたく、魅力的なまちづくりに取り組んでいけるような、いきいきと豊かに生活できる魅力的なまちづくりに取り組んでいける。医療・福祉・教育など市民にとって身近な生活環境が整い、安心して暮らせるようになるためには、しっかりと財政基盤を確立していかなければなりません。多くの企業に相模原へ進出していただくため「さがみはら産業集積促進方策（ステップ50）」により積極的に企業誘致を行うなど、さまざまな施策を展開しています。

事業の生産力を増強するのが目的です。JAXAに近いというだけでなく、20年以上前からNECの事業場が相模原市にあり、スタッフも相模原市民が多いです。ヒトもモノもそろっているという点で進出を決めました。

川口 宇宙科学研究所が相模原市に移転したのは平成元年でした。横浜線沿線には宇宙関係の企業が多いんです。だから私は当時から、横浜線は「宇宙線」だなあと思っていたんです(笑)。

加山 JAXAと宇宙機器関連で取り引きがある企業も相模原市内に多くあります。企業の研究開発機能、理工系の大学といった環境と人材、そういう相模原の潜在力を生かし「宇宙とつながる相模

未来に向けたまちづくり

原を創っていったらと思います。未来の相模原を、川口教授と安達さんほどのようにイメージされますか。

川口 相模原市は、市長がおっしゃるような産業の基礎となる教育から就業に至るまで、一貫した環境が整っているのではないかと思います。「さがみはら」と聞けば世界の人が「あそこだ」とわかる、そんなまちになる可能性が十分にあるのではないのでしょうか。

安達 ヒトとモノに加え、相模原市は文化教育にも力を入れているので、学生を中心とした若い活力があるまちだと思います。さらに豊かな自然もある。この4つをうまくミックスして、新たなコン

セプトを持った都市になっていただきたいです。

最後に加山市長にお聞きします。今年が政令指定都市・相模原がさらなる飛躍を迎える年だと思えます。抱負などを話してください。

加山 宇宙をはじめ、観光や産業、スポーツ、文化芸術などの資源を相模原市の魅力アップにつなげ、「訪れて楽しい」、「住んで快適」、「企業にとって魅力的」な都市の実現に向けて、全力で取り組んでいきます。

そして、他の政令指定都市や都道府県、近隣市町村と交流・連携しながら、相模原が持つ資源や潜在能力を活用して、この地域全体の発展に向け中心的な役割を果たしていきたいと思えます。

「はやぶさ」誕生の地、JAXA相模原キャンパス

小惑星探査機「はやぶさ」や金星探査機「あかつき」の開発など、世界の宇宙科学をリードする宇宙航空研究開発機構(JAXA)相模原キャンパス。展示室には、「はやぶさ」の模型をはじめ宇宙科学ファンにはたまらない空間が広がります。

中央区由野台3-1-1 ☎042-751-3911
年中無休(臨時休館日あり)
時間 午前9時45分～午後5時30分
※売店は月～金曜日(祝日を除く)の午後4時30分まで

※NEC東芝スペースシステム株式会社(NTスペース):事業内容は宇宙機構成機器の企画、開発、設計、製造、組立試験並びにこれらに関連するサービスの提供。今年10月、相模原市に進出予定。

市立博物館で小学生に聞きました 宇宙も相模原も大好き!

南区在住 菊池 美優さん(3年生:左) 菊池 真優さん(1年生:右) 「はやぶさ」が大好き!宇宙から帰ってくるのを楽しみに待っていました。緑と公園がいっぱい、だから相模原も大好き。

中央区在住 岩本 春太君(4年生) 去年の11月に引っ越してきたばかり。相模原が「はやぶさ」のまちだと知ってびっくり!友だちや近所の人も優しいし、相模原が好きになれそう。

中央区在住 高野 翔太君(4年生:左) 高野 海渡君(6年生:右) 宇宙にとっても興味があるから、もっといろいろ知りたい。JAXAのあるまちに住むのが本当によかったなあ。

緑区在住 野坂 優花さん(4年生) 何年も宇宙を旅して帰ってくるなんて「はやぶさ」って本当すごい。宇宙のことがもっと知りたくて、お父さん、お母さんと市立博物館に来ました。プラネタリウムきれいだった!

中央区在住 有馬 さくらさん(1年生:左) 有馬 由里香さん(3年生:右) よく家族で星空を見ます。博物館もあるし、相模原が好き。ず～っときれいなまちでいてね。



加山 俊夫 市長

「はやぶさ」プロジェクトは、地球・地球と月以外の天体を往復するという人類初の挑戦でした。「はやぶさ」が帰還したとき、市民の皆さんが横断幕を作って喜んでくれたことが心に残っています。1年前は、無事地球にたどりつけるかどうかの瀬戸際だったことを思うと、その後の変化は信じられないほどのことです。

プロジェクトではNECとグループ会社のNEC東芝スペースシステム株式会社(以下NTスペース)が大きな役割を果たしました。安達 私たちの役割は、「はやぶさ」のコンセプトを、実際にどう実現するかというものでした。打ち上げからカプセル回収までの衛星の操縦やそのためのプランニングもJAXAと一体となって考えました。NECが衛星本体のコンセプトを一つのシステムとして設計し、NTスペースがイオンエンジンなどシステムを構成するさまざまな機器を作りました。

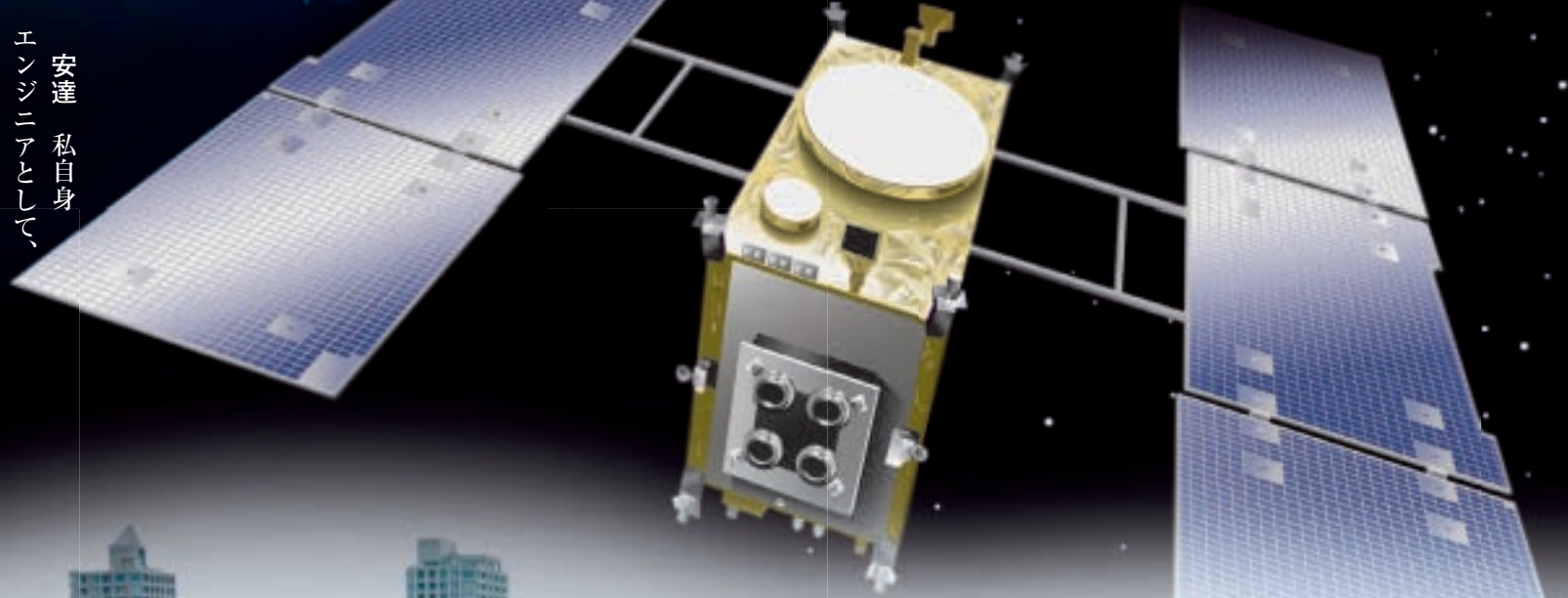
例えれば昨年4月には宇宙飛行士野口聡一さんとのリアルタイム発信イベント、7月には山崎直子さんはじめスペースシャトルのミッションクルーによる報告会を行いました。今後、JAXAや宇宙関連団体、企業と連携し、子どもたちに夢やロマンを与えるさまざまな取り組みを積極的に行っていきたいと思います。

安達 自身 エンジニアとして、ものを作ることを通じて夢を実現するということが喜びを感じています。今回の「はやぶさ」プロジェクトが、子どもたちがものづくりの楽しさに気付いてくれるきっかけとなればうれしいですね。そして、相模原市から宇宙飛行士にチャレンジする子どもたちが出てくれることを期待しています。

昨年、相模原市は政令指定都市として第二步を踏み出しました。市の魅力を市内外へ発信するシティセールスの取り組みの中で、「潤水都市さがみはら」というキャッチコピーやロゴマークが決まるなど、多くの話題が生まれました。その一つ小惑星探査機「はやぶさ」の帰還は世界中に感動を与えてくれました。今回は新春座談会として宇宙をテーマに、「はやぶさ」が生まれた宇宙航空研究開発機構(JAXA)相模原キャンパスを会場に、JAXA宇宙科学研究所教授「はやぶさ」プロジェクトマネージャ川口淳一郎さん、NEC宇宙システム事業部長代理 安達昌紀さんをゲストに迎え、加山俊夫市長とともに1年を振り返りながら、これからの相模原のまちづくりについてお話しいただきました。(司会 トビタアナウンサー 三浦綾子さん)

子どもたちに夢やロマンを ー「はやぶさ」は、多くの人、特に子どもたちに夢を与えたと思います。加山 そうですね、多くの子どもたちが感銘を受け、また関心を持ってくれました。JAXAが身近にあるということが、地域の子もたまたまに夢を与えてくれると思います。

子どもたちに夢やロマンを ー子どもたちに夢やロマンを与える具体的な事業や取り組みは。加山 JAXAの研究施設が緑で国内の6つの市町が連携して、20年以上にわたり「銀河連邦交流事業」に取り組みんでいます。各市町との親善を深めながら、子どもたちが宇宙に関心を抱きつかけとなるような事業を行っています。



JAXA相模原キャンパスに展示されている、「はやぶさ」を打ち上げたロケットと同型の実物大ロケットの前で。

New Year 2011 SPACE TALK

情報 あら・かると

市役所 ☎042-754-1111(代)

お知らせ

福祉有償運送運営協議会

NPO法人などが登録申請する際の輸送の必要性や条件等を協議
 1月19日(水) 午前10時
 ウェルネスさがみはら
 ※傍聴希望者は直接会場へ
 障害福祉課

平成23・24年度 小規模修繕業者名簿登載の申請

同名簿は小規模修繕(土木、建築、電気、管などの簡易な修繕)の発注のときに、見積もり依頼の参考にします。
資格 1年以上その業務を営み、国・地方税を完納していることなど
申請書(市ホームページの「産業・ビジネス」→「競争入札参加資格認定申請等」からダウンロード可)を1月4日～31日に契約課(☎042-769-8217)へ

宿泊利用①相模川清流の里 ②たてしな自然の村

3月まで平日に空きあり
申請 随時受け付け
4月分の抽選申し込み Sネットか商業観光課、各まちづくりセンター・出張所・公民館などにある申込書を1月10日までに各施設へ。抽選後の空き室の申し込みは1月21日から電話で① ☎0120-988-547② ☎0267-55-6776へ
 ① **4月の休館日** 18日(月)・19日(火)
 ②月～木曜日は特別料金で宿泊でき、地域の特産品をプレゼント

販売士検定

2月16日(水)
 産業会館
費 1級7,500円、3級4,000円
申請 直接(1月18日～24日)かインターネット(1月21日まで)で相模原商工会議所(☎042-753-8134) <http://www.ssp21.or.jp/ken-tei/shiken>へ

募集

緑こども家庭相談課の非常勤職員(言語聴覚士)

勤務 月～金曜日の午前8時30分～午後5時
賃金 時給2,520円
対 療育相談支援に関わる言語療法業務ができる人=1人
申請 電話で1月4日～12日に同課(☎042-783-8129)へ

陽光園の臨時的任用保健師

勤務 2月24日から、月～金曜日の午前8時30分～午後5時
賃金 時給1,760円
対 保健師と看護師の資格がある人
定 1人
申請 履歴書(写真貼付)を直接か郵送で1月4日～20日に同園(〒252-0226 中央区陽光台3-19-2 ☎042-756-8410)へ

陽光園療育相談室の非常勤社会福祉職

勤務 2月～3月で月～金曜日(週2～3日)、1日6時間
賃金 時給1,150円
対 社会福祉主事任用資格があり、発達障害相談業務の経験がある人
定 1人
申請 電話で1月4日～11日に同室(☎042-756-8410)へ

青少年相談センターのスクールソーシャルワーカー

問題を抱える児童生徒が置かれた環境への働きかけなど
勤務 4月～平成24年3月で、月～金曜日(祝日、年末年始を除く)のうち週4日で、午前8時30分～午後5時
報酬 月額26万円
対 次のいずれかに該当する人=若干名
 ○社会福祉士や精神保健福祉士等の資格がある○教育と福祉の専門的な知識がある○教育や福祉の分野で活動経験がある
申請 履歴書(写真貼付)と自己PR(800字以内)を郵送で1月20日までに同センター(〒252-0239 中央区中央3-13-13 ☎042-769-8285)へ
 ※業務内容など詳しくは同センターホームページをご覧ください。

田名向原遺跡学習指導員(非常勤特別職)

展示案内解説や体験学習指導、施設管理、ボランティア育成指導等
勤務 3月からの週5日(土・日曜日、祝日を含む)、午前8時15分～午後6時15分のうち7時間(年度ごとに更新あり)
報酬 月額18万6,800円
対 パソコン操作ができ、考古学か歴史学の知識があり、次のいずれかに該当する人=1人
 ○学芸員の資格がある○博物館等での学芸業務か、自治体等での文化財に関する調査、保存業務等の経験が2年以上ある○学校等教員の経験が2年以上ある
申請 文化財保護課にある申込書(市ホームページからダウンロード可)と実務経験等の履歴(学芸員や、教員等の履歴)、作文(「応募動機」か「これまでに経験した文化財に関する業務」を600～800字)を1月4日～14日に同課(☎042-769-8371)へ

イベント

スターウォッチング

プラネタリウムを観覧した後、実際に星空を観察
 1月28日(金)
 午後6時30分～8時30分
 市立博物館
対 市内在住か在勤・在学の人とその家族=40人(申込順)
申請 電話で1月4日から、相模原の環境をよくする会事務局(環境政策課内 ☎042-769-8240)へ

県立相模原公園サカタのタネ グリーンハウスの催し

写真倶楽部 瞬間写真展
 1月5日(水)～16日(日)
 午前9時30分～午後4時
マンスリーコンサート
 フルートとチェンバロで「ペチカ」他を演奏
 1月16日(日)
 午後1時30分～3時
 同ハウス(☎042-778-6816)

新春祝賀祭「相模大野のお正月」

獅子舞や、和太鼓・お琴の演奏など
 1月10日(祝)
 午前11時～午後3時
 相模大野駅北口コリドー通り
 商業観光課

女子美術大学・同短期大学部 退職教員記念展

1月7日(金)～23日(日)
 ※火曜日休館
 女子美アートミュージアム
 午前10時～午後5時(入館は4時30分まで)
 同所(☎042-778-6801)

ソレイユさがみの催し

女性のための心とからだの健康相談
 1月22日(土)
 午後1時30分・2時30分
 各1人(申込順)
介護を楽にするおしゃべりサロン
 1月27日(木)
 午後1時30分～3時30分
 各6人(申込順)

女性のための個別キャリアカウンセリング
 1月28日(金)
 ①午前9時②10時30分
 ③午後1時④2時30分
 各1人(申込順)
 ※①②の保育は定員2人
さがみはら男女共同参画推進条例の学習会
 2月4日(金)
 午後2時～3時30分
 20人(申込順)

男の腕まくり 介護者の心とからだを元気にする簡単料理
 豚肉の香味焼き、吉野汁など
 2月5日(土)
 午前10時～午後1時
 30人(申込順) **費** 550円

好感度を上げる! 女性のための就職応援セミナー〈全2回〉
 2月7日・21日の月曜日
 午前10時～正午
 20人(申込順) **費** 1,000円
 ※保育あり(要予約、1月4日～25日に県労働福祉協会(☎045-633-5411)へ)

直接か電話、ファクスに氏名、電話番号、催し名を書いて、1月4日から同所(緑区橋本6-2-1 ☎042-775-1775 042-775-1776)へ
 ※未就学児(2歳以上)の保育あり(要予約)

リサイクルスクエア 1月の催し

リサイクル家具の展示・提供
 橋本台・新磯野リサイクルスクエア
対 市内在住の中学生以上の人(1人1点限り)
申請 直接、1月6日～20日に各会場へ
 ※抽選発表は1月21日(金)午後1時
おもちゃの病院
 1月9日(日) 午前10時～正午
 ※受け付けは11時30分まで
 橋本台リサイクルスクエア
費 無料(1人2点まで。部品代は有料)
 ※希望者は直接会場へ
 資源循環推進課

土曜コンサート「邦楽」

1月15日(土)
 午後5時30分
 サン・エールさがみはら(緑区西橋本5-4-20)
 220人(先着順)
 ※希望者は直接会場へ
 同所(☎042-775-5665)

市体育協会からのお知らせ

新春親子ラグビー教室
 ①1月23日(日)②30日(日)
 午前9時～正午
 ①相模原麻溝公園競技場②アイダエンジニアリンググラウンド(緑区根小屋)
対 市内在住の3歳～中学生とその保護者(保護者が市内在勤でも可)
費 1家族500円
申請 はがきに住所、氏名、年齢、希望日を書いて、1月16日までに市体育協会へ
バスで行く府中梅林歴史散策レクハイク
 2月27日(日)
集合 午前8時=市南区合同庁舎、8時30分=市役所、8時45分=橋本駅南口
定 50人(申込順)
費 2,700円(バス代・入園料・保険代を含む)
申請 封書で住所、氏名、電話番号を書いた紙と返信用封筒(80円切手貼付)を同封し、1月15日までに市体育協会へ

市民健康マラソン大会
 コース A=1.5km、B=5km、C=10km
 3月6日(日) 午前8時30分
 相模原麻溝公園競技場
費 各300円
申請 電話か、Eメールに住所、氏名、年齢、性別、電話番号、希望コースを書いて、1月4日～2月27日に市体育協会へ

グラウンド・ゴルフ大会
 3月12日(土)
 午前8時30分～午後4時30分
 高田橋下流多目的広場
対 中学生以上の人
定 700人(申込順) **費** 1,500円
申請 はがきに住所、氏名、電話番号、大会名を書いて、1月31日までに市体育協会へ

①歩くスキーを楽しむ会
 ②日帰りスキーを楽しむ会
 3月13日(日)
集合 午前5時=市南区合同庁舎、5時15分=市役所

凡例

日=日時 日=日にち 時=時間 会=会場 講=講師 対=対象 費=費用(記載のない場合は無料) 定=定員(指定のないものは選考)
日=申し込み(期限で指定のないものは、必着) 問=お問い合わせ 電=電話 ファ=ファクス E=Eメール HP=ホームページ

会①入笠湿原(長野県)②富士見パノラマスキー場(長野県)

定各40人(抽選)
費講習あり9,500円(小学生以下の6,500円)、講習なし7,500円(小学生以下の6,500円)

※板と靴のセット、ウェアのレンタルは別途各2,000円

申はがきに住所、氏名、生年月日、性別、電話番号、集合場所、①か②、講習の有無、レンタル希望者は身長・靴・服のサイズを書いて、2月18日までに市体育協会へ

◇ ◇

問市体育協会(〒252-0236 中央区富士見6-6-23 けやき会館内 ☎042-751-5552 E:taikyo@jade.dti.ne.jp)

障害児・者向けの催し

①いちご狩り(静岡県)

日2月12日(土)
時午前8時~午後5時30分
対市内在住か在勤・在学の障害児・者とその付き添い=20組40人(抽選)
費1組5,320円

②水彩画で絵はがき作り<全2回>

日2月3日・17日の木曜日
時午前10時~正午
対市内在住か在勤・在学の身体障害児・者=18人、ボランティア=5人(申込順)
費200円

③音楽<全4回>

日2月5日・12日、3月12日・26日の土曜日
時午後1時30分~3時
対市内在住か在勤・在学の知的障害児・者=20人、ボランティア=5人(申込順)

④バドミントン<全3回>

日2月6日・20日、3月13日の日曜日午後2時~4時
対市内在住か在勤・在学の障害児・者=20人、ボランティア=多数(申込順)

⑤大道芸 in けやき体育館

日2月11日(祝)
時午前10時30分~正午
対市内在住か在勤・在学の障害児・者=50人(申込順)
※高校生以下は原則、付き添いが必要

◇ ◇

会②~⑤けやき体育館

申直接か電話、ファクスに住所、氏名、電話番号、催し名を書いて、1月4日~①18日②③31日④2月3日⑤4日にけやき体育館(☎042-753-9030 ファ042-769-1200)へ

視聴覚ライブラリーの催し

特別上映会「風と共に去りぬ」(日本語吹き替え版)

日1月27日(木)~2月1日(火)<1月31日(月)を除く>

時午後0時30分~4時30分
対市内在住か在勤・在学の人

定各150人(先着順)
※希望者は直接会場へ

シネマサロン

「真昼の暗黒」(1956年/日本)

日1月16日(日)・18日(火)
時午後2時~4時10分

対市内在住か在勤・在学の人
定各180人(先着順)
※希望者は直接会場へ

ビデオ編集講習会

ビデオカメラで撮影した映像を、パソコンで編集(初心者向け)

日2月6日(日)
時午前10時~午後4時30分

対市内在住か在勤・在学の高校生以上の人=3人(抽選)

申往復はがき(1人1枚)に住所、氏名、年齢、電話番号、「ビデオ編集講習会」と書いて、1月14日までに同ライブラリー(〒252-0233 中央区鹿沼台2-13-1)へ

◇ ◇

会市立図書館(中央区鹿沼台)

問視聴覚ライブラリー(☎042-753-2401)

みんなで歩こう!

初詣・寒川神社<13km>

日1月3日(月)<小雨決行>
集合 午前9時20分に海老名中央公園(JR海老名駅徒歩5分)

八王子八福神巡り<13km>

日1月9日(日)<小雨決行>
集合 午前9時20分にJR八王子駅北口地下広場

◇ ◇

費各500円
※希望者は飲料水・昼食を持って直接集合場所へ

問市ウォーキング協会(☎090-4134-5808)

講演・講座

河原石で石器作り

日1月16日(日) 午後2時~4時

会旧石器ハテナ館
対小学生以上の人

定30人(申込順)
申電話で1月4日から同館(☎042-777-6371)へ

トレーニング器具の使い方

日1月17日(月)

時午前10時~11時30分
会銀河アリーナ

対15歳以上のトレーニング未経験者か初心者=20人(申込順)

費500円
申直接か電話で1月10日までに同アリーナ(☎042-776-5311)へ

新春経済講演会

「日本経済の展望と課題」

日1月21日(金)

時午後2時30分~4時
会産業会館

講木内登英さん(野村證券金融経済研究所経済調査部長)

定200人(申込順)
申電話で1月4日から相模原商工会議所(☎042-753-8135)へ

子育て支援者向け研修事業

「地域で見守る 子育て・子育て」

基調講演とシンポジウム

日1月27日(木)

時午後1時30分~5時
会グリーンホール相模大野

講土谷みち子さん(関東学院大学教授)

定100人(申込順)
申郵送かファクス、Eメールに代表者の氏名・電話番号、参加人数を書いて、グリーンママ(〒226-0025 横浜市緑区十日市場町817-8 緑区地域子育て支援拠点いっぽ内 ☎045-989-5850 ファ045-989-5851 E:kosodate@midori-ippo.com)へ

施設のお休み

さがみはら北の丘センター

日1月3日(月)まで、11日(火)

問同所(☎042-773-5570)

読者のひろば (敬称略)

催し 費用の記載がない場合は無料です。

▼フォト四季写真展「四季彩月」
1月27日(木)~31日(月) 午前10時~午後6時(27日は正午から、31日は午後4時まで)、相模原市民ギャラリー 岡吉永(☎042-742-5269)

▼教育文化講演会「子どもの才能をいかに引き出し、伸ばすか」

1月28日(金)午後6時30分~8時、相模原教育会館。講師は辻井いつ子さん(ピアニスト辻井伸行さんの母)。定員100人(申込順) 電話で1月4日~21日に同会館(☎042-758-2190)へ

▼弁護士フェスタ in KANAGAWA

テーマは「期待される家庭裁判所~もっと身近で利用しやすく頼もしく~」1月30日(日)午前11時~午後5時、横浜弁護士会館(横浜市中区日本大通9)他 岡横浜弁護士会(☎045-211-7711)

仲間 会費などは個別にお問い合わせください。

▼ペン字・書道 毎月第2・第4水曜日午前9時、大野南公民館 岡田部(☎042-742-0630)

▼フラダンス 月4回水曜日午後2時30分、大野北公民館 岡花島(☎090-4427-8343)

▼歌謡 月2回木曜日午後7時、相原公民館 岡市野(☎042-774-5078)

▼社交ダンス 毎週金曜日午前9時、市体育館(市役所前)他 岡栗野(☎042-755-0801)

▼社交ダンス 毎週金曜日午後1時、産業会館他。初心者歓迎 岡望月(☎042-762-7493)

▼社交ダンス 毎週水曜日午後7時30分、川尻小学校 岡西澤(☎042-782-8945)

▼バドミントン 月~金曜日午後5時、土曜日午後4時、日曜日午後1時、並木小学校他。対象は3歳~小学生。初心者歓迎 岡藤野(☎090-3216-9291)

応募は発行日の3週間前まで

掲載を希望する場合は住所、氏名(ふりがな)、電話番号、掲載希望号、「読者のひろば」と書いて、原稿を郵送かファクスで広聴広報課(〒252-5277 中央区中央2-11-15 ファ042-753-7831)へ。市ホームページの「電子申請」からも申し込みます。催しは過去6か月以内、仲間は過去1年以内に掲載された団体は応募できません。掲載は抽選(仲間は希望号と次号の2回)。不掲載の連絡、原稿の返却はしません。

お正月を楽しむもう

1月1日(祝) 寒中水泳大会

時間 正午～午後1時30分 会場 相模川高田橋付近
※希望者は、水着と履物を持って直接会場へ
お問い合わせ 市水泳協会の樋川さん ☎080-1323-3739

消防出初式

消防車両の分列行進や一斉放水などを行います。
日にち 1月9日(日) <小雨決行>
時間 午前10時～午後0時30分
会場 淵野辺公園隣接地(中央区弥栄3丁目)
お問い合わせ 警防・救急課 ☎042-751-9141

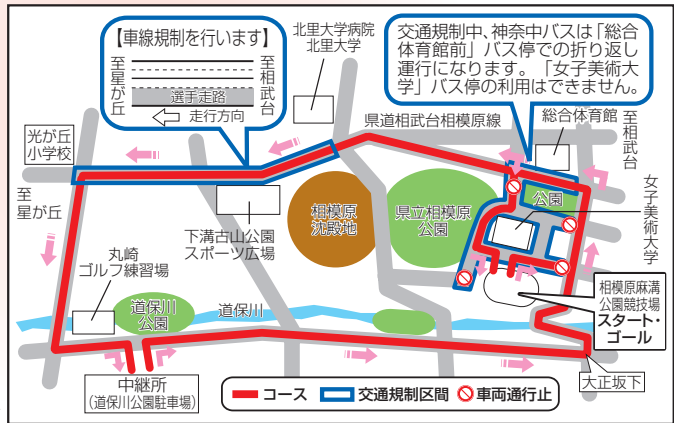


市民朝市「初市イベント」

市内で採れた新鮮な野菜や果物を販売します。買い物をした人に、出店者から割引やプレゼントがあります。
日にち・会場 1月9日(日) = 市農業協同組合本店前向かい駐車場
1月16日(日) = 市南区合同庁舎駐車場
時間 午前8時～9時
お問い合わせ 市民朝市運営協議会(農政課内) ☎042-769-8239

暖かい声援を 相模原駅伝競走大会

日にち 1月16日(日)
交通規制 午前8時30分～11時30分
発走 午前9時、9時10分、10時



お問い合わせ 市体育協会 ☎042-751-5552

相模川ふれあい科学館の催し

1月1日(祝)

獅子舞演舞
田名若者神輿連合会が迫力ある獅子舞を演じます。
時間 正午から(約5分間)



餅つき大会
餅つき体験とお汁粉を振る舞います。
時間 午前10時から ※数に限りがあります

3日(月)まで

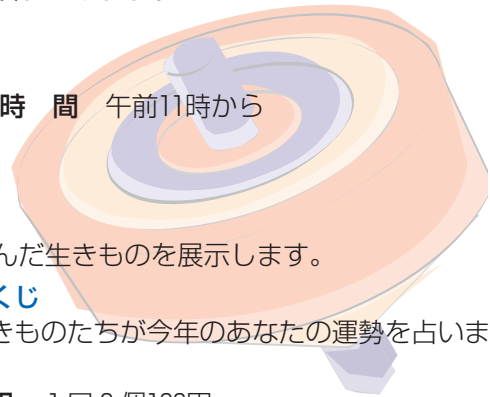
みんな集まれ大かるた大会 時間 午前11時から

10日(祝)まで

干支水槽
2011年の干支やお正月にちなんだ生きものを展示します。



魚みくじ
生きものたちが今年のあなたの運勢を占います。
費用 1回2個100円
蛸尻水槽
今年も大きなミスダコが登場します。



30日(日)まで

的祭水槽
アーチャーフィッシュ(テポウウオ)を展示します。毎週土・日曜日、祝日の午前11時と午後1時はショーを行います。



マンスリー水槽
「竹」をテーマに竹の花をイメージした、体が緑色の魚を展示します。
展示生物 グリーンラスなど

相模川ふれあい科学館 ☎042-762-2110
開館時間 午前9時30分～午後4時30分
1月の休館日 月曜日、11日(火)
入館料 大人300円、小・中学生100円、65歳以上の人150円

10日(祝)まで
休まず開館

市立博物館の催し

星空観望会(2月)

プラネタリウムで星空解説後、40cm大型望遠鏡で観察します。
日時 2月4日～25日の毎週金曜日午後7時～8時30分
定員 各60人(抽選) ※中学生以下は保護者同伴
申し込み 往復はがきかEメール(1組1通5人まで)に、参加者全員の氏名・年齢、代表者の住所・氏名・年齢・電話番号、参加希望日(第2希望まで)、「星空観望会」と書いて、1月15日(必着)までに同館(Eメール star@city.sagamihara.kanagawa.jp)へ
※4月15日(金)まで、天文常設展示室を一時閉鎖します。

市立博物館 ☎042-750-8030 〒252-0221 中央区高根3-1-15
開館時間 午前9時30分～午後5時
1月の休館日 月曜日(10日を除く)、3日(月)まで、11日(火)

プラネタリウム「南十字星と逆さまオリオン～南半球から見た星空～」

南半球で見られる星空を紹介します。
期間 1月4日(火)～3月31日(木) 定員 各210人(先着順)
費用 大人500円、4歳～中学生200円、65歳以上の人250円
※希望者は直接会場へ
※1月12日(水)・13日(木)は、プラネタリウム・全天周映画の上映を休止します。

講演会「相模原の小栗・照手伝説」

市内に残る、小栗判官と照手姫の伝説についてお話しします。
日時 1月23日(日) 午後2時～4時 定員 200人(先着順)
講師 桑 智子さん(日本民俗学会会員) ※希望者は直接会場へ